

茨城県衛生研究所における病原体(ウイルス)検出情報 -2012/7/23 -

2012年6月30日現在

1. 6月のウイルス検出状況

		水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
インフルエンザ	A(H1N1)2009												1	1
感染性胃腸炎等	NV(G1)	5												5
	NV(G2)										3			3
	SV							3						3
麻疹	HHV6				1									1

○インフルエンザから検出されたウイルス

A(H1N1)2009: 定点医療機関の検体から検出 (シンガポールからの帰国者)

○感染性胃腸炎等から検出されたウイルス

感染症関連

ノロウイルスG1: 水戸保健所管内の小学校

ノロウイルスG2: 筑西保健所管内の保育園

サポウイルス: 竜ヶ崎保健所管内の幼稚園

食中毒関連

ノロウイルスG1: 水戸保健所管内の宿泊施設で発生した事例から検出

○麻疹症例から検出されたウイルス

0歳児の血液からヘルペスウイルス6型(HHV6)が検出された

トピックス

<インフルエンザウイルスA(H1N1)2009が遺伝子検査で検出されました>

2009年に豚由来のインフルエンザA(H1N1)2009が世界的に大流行しましたが、そのウイルスが久しぶりに検出されました。2011-2012年シーズン(2011年9月~2012年8月)では全国で14例目です。本症例は、国内感染例ではなく、シンガポールから帰国した成人男性です。症状は、39℃の高熱、筋肉痛及び関節痛。帰国した日に発症してその翌日に医療機関を受診、迅速キットでA型インフルエンザと診断されました。イナビルを投与され治癒し、幸い周囲に感染は拡がりませんでした。

日本を含め、北半球の温帯地域ではインフルエンザのシーズンはほぼ終わっていますが、アジアの熱帯地域のほとんどの国では、インフルエンザの活動性は低いか検出されない水準が続いています。シンガポールでは過去4週間に110件ほどのウイルスが報告されていますが、B型が52%、A(H3N2)が30%、そしてA(H1N1)2009が18%でした。

一方、南半球の温帯地域では、ほとんどの国でインフルエンザの活動性が著しく増加していると報告されており、一部の国ではウイルスのほとんどがA(H1N1)2009型です。

わが国の2012-2013年シーズン用ワクチンには、A(H3N2)やB型(山形系統)に加え、A(H1N1)2009の抗原も含まれています。

2. 月別検体受付数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
A型肝炎					5	4							9
つつが虫病			1		1								2
デング熱						1							1
急性脳炎						1							1
麻疹	3	5	1		4	2							15
感染性胃腸炎等	129	101	32	77	35	47							421
手足口病													0
ヘルパンギーナ													0
インフルエンザ	95	104	31	13	1	1							245
流行性角結膜炎		1											1
無菌性髄膜炎													0
その他				1									1

3. 月別ウイルス検出件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
A型肝炎	HAV					1								1
つつが虫病	Kawasaki			1										1
	Karp					1								1
デング熱														0
急性脳炎														0
麻疹	Measles		1											1
	HHV6	1				2	1							4
	HHV7													0
	Rubella		1											1
	PVB19													0
感染性胃腸炎等	NV(G1)				2		5							7
	NV(G2)	72	42	21	14	8	3							160
	SV			2		2	3							7
	RotaA	3	5	4	10	2								24
手足口病														0
ヘルパンギーナ														0
インフルエンザ	AH1													0
	A(H1N1)2009						1							1
	AH3	69	87	10	4	1								171
	B	23	13	20	9									65
	A(H1N1)2009 オセルタミビル 耐性株													
流行性角結膜炎														0
無菌性髄膜炎														0
その他	PVB19				1									1

【ウイルスの略語】

HAV(A型肝炎ウイルス)、 Measles(麻疹ウイルス)、 HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)
 HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)、 Rubella(風疹ウイルス)、 PVB19(ヒトパルボウイルスB19型)
 NV(ノロウイルス)、 SV(サポウイルス)、 RotaA(A群ロタウイルス)
 AH1(Aソ連型)、 A(H1N1)2009(2009年流行株)、 AH3(A香港型)